

夢を育て、力をあわせてはばたこう！

2011年 11月 25日発行

NO. 44

カ ム ニ テ ィ ー
翔 夢 nity

特定非営利活動法人
『翔夢』

http://www.npo-cam.jp/

e-mail: nandemosoudan@npo-cam.jp



特定非営利活動法人 翔 夢 法人本部 大阪市平野区平野南3-8-16

【事務局】

大阪市平野区长吉長原1-12-20
TEL (06) 6760-6167

長吉第1施設

障がい者ふれあい交流センター
大阪市平野区长吉長原2-14-15

相談支援事業 ホープネット
TEL (06) 6760-6161

地域活動支援センター ハートネット
TEL (06) 6760-5343

生活介護事業 ジョイネット長吉第2
TEL (06) 6760-6250

PC事業部

TEL (06) 6760-6210

長吉第2施設

障がい者ふれあい交流センター 第2
大阪市平野区长吉長原2-11-8

生活介護事業 ジョイネット
TEL (06) 6155-9901

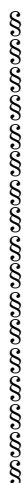
長吉第3施設

障がい者ふれあい交流センター
大阪市平野区长吉長原1-12-20

就労継続支援(B型)事業 ドリームネット
TEL (06) 6760-6181

障がい者ふれあい交流センター つるみ支所
大阪市鶴見区浜4-18-7

就労継続支援(B型)事業 ワークネットつるみ
TEL (06) 6912-7333



ご協力のおねがい

NPO法人「翔夢」では、アルミ缶のリサイクル活動も行っております。近隣ならばお伺いいたしますので、ご協力をお願いいたします。

ご連絡は下記へ。

ハートネット

TEL (06)

6760-5343



翔夢Nity. 44 もくじ

P1	表紙
P2	厨房より・お知らせ
P3	障がいを知ろう
P4	第三施設オープン
P5	障がい者部会
P6	女性倶楽部
P7	メンバー紹介
P8	翔夢の相談日記

表紙の写真は、新しくオープンした第三施設です。

厨房からのお便り

これからもっと寒くなってくるので、今月は暖かいお料理で暖まりましょう。

今回はホワイトシチューをご紹介します。是非、この寒い冬に作ってみてください。

【作り方】

- ① ジャガ芋は蒸し器で蒸す。
ブロッコリーは頭部分と軸部分を別々に色よくゆがき、冷水にさらし水気をきる。
- ② ①に水5Lを入れ、沸いてきたらアクをすくい、ホワイトシチューのルーを入れ煮込む。
- ③ ②の様子をみて、水1L・ジャガ芋を加え、弱火で煮込む。
- ④ 器によそい、ブロッコリーをトッピングする。

賛助会員入会のお願い

「翔夢」の活動をご理解いただき、賛助会員に入会をお願いいたします。

募金・賛助会費振込先

郵便振替

口座番号 00980-8-317336

口座名称 特定非営利活動法人 翔夢

三菱東京UFJ銀行 平野南口支店

口座番号 普通 4636394

口座名称 特定非営利活動法人 翔夢

ジャガ芋皮なしで	65.0 g
玉ねぎ	100.0 g
人参	35.0 g
鶏肉	60.0 g
ブロッコリー	0.1 株
サラダ油	25.0 g
水	180.0 cc
ホワイトシチューのルー	23.0 cc

障がいを知ろう

知的障がい (その一)

「知的障がい」と聞いて、皆さん、どのような状態であると法律で決めていると思われませんか。IQが低い人でしょうか、学習上の問題を持つ人でしょうか、それとも社会生活上の問題のある人でしょうか。実は、どれも間違いです。日本の法令上、一般的に知的障がいの定義は存在しません。福祉施策上、便宜的に定めているだけなのです。

(各個別の法令等で定義を行っているものがあります)が、それは一般的定義とはみなされていません)その便宜的な定義とは、十八歳未満に於いて生じている事、第三者が見て明らかである事、社会適応が困難である事、以上の

三つ曖昧な要件なのです。この事は、他の障がいと異なり、手帳が全国で統一されていない事、判定の種類が異なっている事に繋がっています。

このように基準があいまいであると問題を生じる事から、現在では、知能指数による判定が一般的なものとなっています。基準は七〇となり、それ以下では知的に問題がある状態であると言い、七〇〜八十五では境界域にあると診断されます。一般的な知能は八十五以上あるとされています。

では、知的障がいはどのように生じるのでしょうか。基本的には、生理的要因による

ものが最も多いとされています。これは、特に疾患が無いのに、知能指数が低いだけで障がいだとみなされる場合です。この点に関しては、親同士の遺伝子の組み合わせでそうなってしまったと言われて

いますが、特定の原因が見つかっていないわけではありません。生理的要因による知的な障がいは身体面で問題が無い事が多いです。次に多いのは、先天性のものとなります。まずは、ダウン症候群に代表される染色体の異常によるもの。この場合は、外見的に特徴がみられる事が多いです。次に、周産期に酸素不足や脳の圧迫という事故が起ったり、生後に高熱が生じたりして頭部にダメージを受けたことによるもの。自閉症に代表される、脳機能の障害が知的な面に影響を及ぼしたものが基本となります。この場

合は、身体面でも健康的でない事が多いです。次に数は少ないですが、発育環境が劣悪で、知的な面の発達が遅れた場合や、文化的な面での教育を受けなかった為に、周囲との関係に問題が生じた場合等に心理的要因で知的に障がいであると診断を受ける場合があります。この場合は後の教育等で修復が図れる場合があります。(この点に関し、狼に育てられた子のアマラとカマラの例を思い浮かべる方も多いと思いますが、この症例に関しては、後の研究で否定されています。)

次回では、知的障がいの歴史を振り返ってみたいと思います。

(六車)

長吉に 第三施設オープン

作業場も広くなり
メンバーも増えました

動しました。新施設の名称は「長吉第三施設ドリームネット」です。
軽作業は以前、第一施設でおこなっていましたが、メンバー（施設利用者）が増えるにつれて、作業をしたいという要望をもってのメンバーさんがたくさんいたので移動することになりました。

新施設は第一施設、第二施

みなさん、こんにちは。九月二十二日（月）も作業場も広くなりメンバーも増えました。九月二十二日（月）も作業場も広くなりメンバーも増えました。

設からも徒歩三分くらいで行ける近い場所にあります。もともとは家具屋さんで、その名残が要所、要所にちりばめられているのではないかとおもいます。たとえば、柱が鏡張りであったりとか、正面はガラス張りであるとか、なかなか解放感がありおもしろいのではないかとおもいます。

その反面、メンバーさんのなかにはなんか見られているようで緊張するという声もあがってくるかと覚悟していましたが、案外（笑）そんな声も聞かえず、集中できているみたいですよ。作業自体は前施設でやっていたものと大差はないので、日中活動には大きく影響はないようで、職員がサポートしていたよりすんなりなじんでくれているのでホッとしているところもあります。

新しい施設に移転してはや



二か月、第三施設ドリームネットでは作業を通して集団性、協調性を大事にして、仲間をつくり、お互いを認め合えることのできる素敵な施設にメンバーとともに目指していきたいと考えています。みなさんご協力おねがいしますね。

（三浦）

お仕事おまかせください！

翔夢では、メンバーの障害に応じて、パソコンを使っての各種作業や軽作業などを分担しています。



- 各種データ入力
- 名刺・チラシ
- インターネット検索
- ホームページ制作・更新
- 組み立て作業
- 袋詰め作業 など

お気軽にご相談ください

MPO法人 翔夢 ドリームネット TEL 06-6760-6210 担当：石井

障がい者部会

障がい者部会はご存知ですか？実は利用者との会話の中で「悩んでいるなら一度障がい者部会で提案してみてもどうか」と聞いてみた事がありました。知らなかったようですが、何人かに聞いても知っている人と知らない人が圧倒的に多く、活用したことがある人もごくわずかでした。又個人名を挙げることで回答に答えにくくなっている方もいますし、大勢の前で発言をするのに抵抗がある人や職員が忙しそうにされているから声が掛けにくいとの声等、意見があるものの伝える事が出来ないようです。如何にして話し合える環境つくりにしていくかが問題であり、アンケート用紙が良いのか意見箱が良いのかと話しあったものが障がい者部会です。

現場や環境を良くしていきたい。三つ目にそのような部会が行なわれる事により、職員のスキルアップと利用者自身を育てていく共同利益の実現と生活の向上を目的としております。

翔夢では意見箱を設置してありますが、意見箱自体があることが知らない人が圧倒的に多く、活用したことがある人もごくわずかでした。又個人名を挙げることで回答に答えにくくなっている方もいますし、大勢の前で発言をするのに抵抗がある人や職員が忙しそうにされているから声が掛けにくいとの声等、意見があるものの伝える事が出来ないようです。如何にして話し合える環境つくりにしていくかが問題であり、アンケート用紙が良いのか意見箱が良いのかと話しあったものが障がい者部会です。

現状では各施設の利用者同士で話し合い意見を集約したものや部会で発表する形をとらせて頂いており、意見の中には様々なものがあります。「旅行に行きたい」「クラブの回数を増やしてほしい」「ワークネットつるみで単独でレクリエーションしたい」「合コンがしたい」「休憩中に外出したい」「ボランティアとして車椅子の補助をしたい」「勉強会をしてほしい」など色々な意見が集まっております。全ての意見は職員で話し合いなるべく意見が通るようにしていきたくております。避難訓練や車椅子講習、つるみの単独レクなどより良

バザー物品提供のお願い

ご自宅に眠っている食器(未使用)・贈答品などがございましたら、ご提供をお願いします。

毎月、最終週にバザーを開催しています。

バザーでは、食器類や小物などの販売。また自主製品のフクロウ・カメのストラップ、ミサガの販売もしています。ぜひ、お立ち寄りください。

(06) 6760-6250 島村まで

バザーを行っている場所は

障がい者ふれあい交流センター
平野区長吉長原2-14-15です

く翔夢が利用者を中心に戻っていきける様に感じます。中には許可が下りなかったものもありますが、その意見に対してもしもきちんと説明を行ない同意していただけています。職員だけでなく利用者の方々にも翔夢を造って頂き、共に翔夢という樹を育てて生きていきたいと思います。(柴山)

女性クラブのページ



一〇月の女性クラブは、それまで第二施設の一角を借りて行っていた活動を新施設で行いました。いつものメンバーと新人さんの十二名の方々が集い楽しみました。まず、この数カ月で新しくクラブメンバーになられた方がいらっしゃったので、改めて自己紹介からはじめました。これがおもしろかったのですが、名前だけの紹介ではおもしろくない！と「名前と趣味。趣味がなければあこがれのタイプを」として、順々に紹介をしていきました。そこで、クラブ発足時からのメンバーの趣味も明かされていったのですが、みんな多趣味であったり、マニアックであったりと話題には

事欠かない顔ぶれを披露していききました。「今度ライブに行くよ」とか、「漫画は毎月欠かさず読んでるよ」ときたら、そこから話しは広がっていききます。外出して楽しむという人が多いのが女性クラブの特徴のひとつかもしれません。みんな活き活きと楽しさを語ってくれました。と言っても、みんなはじめから外に出て、楽しんで遊ぶことが当たり前であったわけではありません。「障害を持てるから、できない」との思いが行動する範囲を決めてしまっていたようです。それ



が、みんなの中に入っているいろいろな人と話していくうちに「やって良いんだ」「できるかもしれない」と変わり、今では遊ぶことがエネルギー源になってきています。

そして、次に議題で十二月のクリスマス会で女性クラブから何かしよう！となりました。クリスマス会は、翔夢で一番大きなレクリエーションになりますから、ちよつと気が入ります。そこで翔夢の

学習会を

行っています

今年十月から立ちあがった事業所「ジョイネット長吉第二」では、外部から講師を招いて学習会を行っています。ご協力頂きました皆さまには心より感謝申し上げます。ありがとうございます。

男性を女装させよう、という案が皆に受けて採用されそうにもなりましたが、一人の方がクリスマスカードは？！と提案してくれました。カードをもらう機会ってそんなにないかもしれない。それならカードを贈ろう。そして私たちにも贈る嬉しさがあります。どんなカードができるか、楽しみにしていてください！（安河内）

十月二十日、国土交通省近畿地方整備局様から「大和川について」歴史や水質環境を中心に話していただきました。そして、三十一日には大阪河崎リハビリテーション大学様より、平本憲二先生から『今の自分を知る』との題で、講演と心理テストをして頂きました。

講座のご案内

ジョイネット長吉第2では、外部の方を招いて定期的に講座を行っています。

12月は、気象庁から「気候の変動について」の講座です。

また、1月には北海道大学の宇井名誉教授による「地震について」、予見から防災にいたる内容で講演していただきます。

ご家族様、地域の皆さま、お時間ありましたら、お気軽にお越しください。お待ちしております。

日時：12月13日（火）13：00～15：00

1月17日（火）13：00～15：00

場所：特定非営利活動法人 翔夢
第一施設（ジョイネット長吉第2）

また、十一月十四日は、大阪保健医療大学様より石倉隆先生による「今、君の脳はどのように働いているか」の題で、脳の働きをわかりやすく講演して頂きました。

新しい世界を知る機会として今後も続けていきたいとお待ちしております！

思っています。地域の皆さまにおかれましても、翔夢nityやホームページのトピックスで案内をさせていただきますので、是非お気軽にご参加ください。

愛妻家の

石坂 秀行さん

今回はジョイネットのおしどり夫婦、いつもお二人一緒でとても仲の良いご夫婦、石坂夫妻の旦那様、とても優しい石坂秀行さんの紹介です。いつもはジョイネットで過ごされています。

秀行さんの施設内での様子は、食事の準備やテーブル拭き、取り組み

メンバー紹介

翔夢の施設を利用されているメンバーの方をご紹介します

のお手伝いなど職員の手助けを積極的にやってくれても助かっています。取り組みにも熱心に参加され、メンバーさんの中

でもリーダー的存在になっています。そんな秀行さんに趣味などを聞いたところ、小学校二年生からロッククライミングとジャズが好きになったそうです。家の中ではいつもジャズが流れているそうです。結婚後は山をやめられました。山より奥さんが大事なんです。やっぱり愛妻家なんです。これからもずっと仲の良い夫婦でいて下さいネ。

ヘルパー講習中

上野 しづよさん

翔夢でお世話になって、一年四か月になりました。私は父親からよく殴られました。友だちと遊んでいる時や、学校の成績が下がった時等々。学校では足を毎日ひねられ、声を出さずに泣いていたり、顔をひねられたり、頭をよく

殴られました。やり返さないから続きました。中学では宿題をさせられたり、お金を取られました。中3の時、音楽科を父から無理に受けさせられ、三か月ぐらいしか時間が無いのに、毎日夜中までピアノの練習がつかったです。

初めて死にたいと思いました。結果は不合格で、普通科は合格でした。高校でも「口が臭い」とか「なんか言え」とか、机の上に物を落とされたり、イジメがあり引きこもりました。十七歳からうつ病になり、かぜ薬を多量に飲んだら死ぬると思ひ込んで、震えが止まらなくなつて苦しみました。家族は「顔色が悪い、死にかけてるやん」と言うわりには、病院へは連れて行かなかつたです。二十二歳で家出したけど、自立できなかつたです。実家に戻り、

工場で働いた十二万円の給料は袋ごと母に渡し、4万円しかくれませんでした。今は翔夢でヘルパーの講習をすすめられ、修了証書を受けたいです。自分からは人と話さず、声かけて下さいね。

翔夢の 相談日記

一〇月一日、無事新施設の開所式済みますことができました。スタッフ一同心から御礼申し上げます。

さて秋も深まりようやく半袖の方が見られなくなつたと思いきや、関東では熱中症で二十六名の方が、救急車で搬送されるというのがニュースで報じられました。まだまだ気温が安定しませんね。安定しないと障害を持たれている方の調子も大変悪く、不調を

訴える方が続出。原因の一つが朝晩の寒暖の差、寝冷えをしてお腹を下したとかいう方が多くありませんか？これは昼は暑く汗をかくのに、夜は冷え込み汗腺を閉じないといけないのに、年齢や障害の關係で汗腺が閉じず、身体が冷やされてしまい起こります。

また同時に体力も奪われるため疲れやすくなります。この頃は知的障害の方も異変が起きます。翔夢に通つて来るメンバーも半数がどちらかと言うと興奮状態で落ち着きがありません。精神障害の方も不安が増幅される様でうつ状態が重くなつたり、躁状態になつたりしやすくなります。原因はよくわかりませんが（さまざま調べていますが決定的な者が解りません）みんな状態が悪いようです。相談も新規の相談が減り、メンバー対応に追われます。こんな時はまず新しいことをせ

ず、日々の日課をたんたんこなして下さい。そして体力回復の為にビタミンを多く含むものを意識して食べて下さい。女性は鉄分も意識してほうれん草などの緑の濃い野菜を多く取りましょう。もう少し涼しくなれば安定しますので、ご心配なく。

NPO法人「翔夢」では、24時間
相談をお受けしています。



(06) 6115-7778

午前9時から午後6時までは、
(06) 6760-6167でもお受けしています。